

国民が主役の番号制度フォーラム(シンポジウム) 「社会保障・税番号(共通番号)が拓く新しい社会」開催案内

改革進化市長の会
特定非営利活動法人 市民が主役の地域情報化推進協議会(CLIC)

■開催趣旨

これまで進展しなかった共通番号制度が、ようやく動き始めました。6月30日、政府は社会保障・税番号大綱を正式決定し、同時に番号制度における番号の名称として「マイナンバー」を決定しました。今後、大綱をもとに法案が提出され、2015年1月以降に共通番号が導入される予定となっています。

「マイナンバー」は国民から広く名称を募集したうえで、国民になじみやすい名称として決定されたものです。共通番号がまさに「自分の番号」として、国民が安心かつ豊かな生活を実感できるような番号として機能しなければならないと考えています。

しかし、わが国はこの30年間、グリーン・カード制度(少額貯蓄等利用者カード)の導入につまずき、住民基本台帳ネットワークを構築して国民一人ひとりに住民票コードを付番したものの、民間利用は禁止され、行政内部でも限られた目的にしか使われず、国民が安心かつ豊かな生活を実感できるような番号制度とはなりません。

このような過去の経験を踏まえた上で、今回の番号制度を実効性のあるものとし、具体的には、次の3点を実現していかなければならないと考えています。

- 国民が番号制度の恩恵を享受し、安心かつ生活の豊かさを実感できる社会
- 従来のムダを排し、行政サービスを抜本的に改革・効率化できる社会
- 番号制度が、公平かつ公正な社会保障と税の新たな仕組みを支える社会

本フォーラムでは、共通番号制度によって国民生活がどのように変わり、またどのように便利さを享受し、豊かさを実感できるのか、さらにそのような社会を実現するために共通番号制度において政府が果たすべき役割は何か、また地方公共団体が果たすべき役割は何かという視点から、あるべき政府と地方公共団体の関係について考えていきます。

パネリストとして政府関係者や地方公共団体の関係者、および政策決定に関与する与野党議員、共通番号を活用して豊かな社会作りに貢献する民間企業の代表等を招き、国民生活という視点から意見を求め、参加者を含め討論する場を提供します。

政府・自治体関係者、IT企業を含む民間企業関係者、メディア関係者、そして国家再建の重要基盤としての「共通番号」に関心をもつ国民の皆様にご参加いただければ幸いです。

■開催要領

- 日 時： 2011年10月7日(金) 午後3時30分～午後6時20分
- 会 場： 幕張メッセ(CEATEC JAPAN2011会場)国際会議場コンベンションB
- 参加対象者： 電子政府・電子自治体、地方分権、ITに関心のある全ての方々
- 参 加 料： 無料

- 主 催：改革進化市長の会
 特定非営利活動法人 市民が主役の地域情報化推進協議会(CLIC)
- 共 催：全国市長会(予定)、一般社団法人 電子情報技術産業協会
- 後 援：内閣官房・番号制度創設推進本部

■プログラム

- 主催者挨拶
- 基調講演

「社会保障・税番号が拓く新しい社会」

早稲田大学大学院公共経営研究科教授 北川 正恭氏

- 現状報告

「社会保障・税に関わる番号制度の現況について」

内閣官房参与 峰崎 直樹氏

- 共通番号の展望

「共通番号のビジョンと諸外国の状況について」

CLIC 電子地方政府構想委員会WG主査 榎並 利博氏

- パネルディスカッション(午後 4 時 45 分～午後 6 時 20 分)

「共通番号制度における政府と地方公共団体の役割分担」

【コーディネーター】

CLIC 電子地方政府構想委員会委員長/

東京大学公共政策大学院政策ビジョン研究センター長

森田 朗氏

【パネリスト】

衆議院議員

村上 誠一郎氏

衆議院議員

西 博義氏

参議院議員/参議院総務委員長

藤末 健三氏

内閣官房参与

峰崎 直樹氏

佐賀県多久市長、全国市長会・共通番号制度等検討会座長代理

横尾 俊彦氏

鹿児島県日置市長

宮路 高光氏

国際公共政策研究センター主任研究員

足立 祥代氏

日本マイクロソフト株式会社技術標準部 部長

楠 正憲氏

■お問い合わせ先

特定非営利活動法人 市民が主役の地域情報化推進協議会(CLIC/クリック)

理事・事務局長 小島 謙二

TEL(03)5403-4678 E-mail: kojima@clic-npo.jp

■参加お申し込み

CEATEC JAPAN 2011 オフィシャルサイト

http://www.ceatec.com/2011/ja/conference/conference_detail.html?lectue_id=OSP16

にて事前登録を宜しくお願い致します。

以上